

係地区交付金と予備費の追加

●平成26年度八峰町営簡易水道事業特別会計補正予算(第5号)

6296万円を減額補正
主な歳出：簡易水道基金積立金の追加、八森地区施設改良費と峰浜地区施設改良費などを減額

●平成26年度八峰町公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)

1478万9千円を追加補正
主な歳出：一般会計繰出金や施設管理費などを追加、消費税納付金、管理業務委託料の減額

●平成26年度八峰町農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号)

104万1千円を追加補正
主な歳出：一般会計繰出金の追加、仲村橋下水道添架管架け替え工事費を減額

●平成26年度八峰町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

192万8千円を追加補正
主な歳出：一般会計繰出金の追加、岩館地区施設管理費を減額

●平成26年度八峰町合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)

136万円を追加補正
主な歳出：一般会計繰出金の追加し、浄化槽設置整備事業補助金の減額

●平成26年度八峰町営診療所特別会計補正予算(第4号)

472万9千円を減額補正
主な歳出：医科及び歯科の一般管理費と医業費を減額

人事案件

●八峰町固定資産評価審査委員会委員の選任

神垣睦廣氏(八森・再任)
岩城朝夫氏(椿台・再任)
薩摩勝幸氏(石川・新任)

●八峰町沢目財産区管理委員の選任

田村利満氏(大久保岱・再任)
大高忠生氏(水沢・再任)
鈴木孝夫氏(水沢・再任)

●八峰町教育委員会委員の任命

山本朋子氏(椿台・新任)
投票の結果賛成多数で同意されました。

賛成11票
反対0票

(議長を除く)

議員提出議案

●八峰町議会委員会条例の一部を改正する条例制定
常任委員会の所管に属する事項の改正により条例改正しました。

陳情

採択された陳情

●最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情

(秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村秀也・秋田県労働組合総連合 議長 星野博之)
内閣総理大臣、厚生労働大臣に意見書を提出

●介護報酬の引き下げに反対し、介護事業所の経営安定と介護労働者の処遇改善を目指す陳情

(秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村秀也・秋田県労働組合総連合 議長 星野博之・全国福祉保育労働組合秋田地方本部 執行委員長 佐々木和美)
内閣総理大臣、厚生労働大臣に意見書を提出

不採択になった陳情

●「集団的自衛権行使を容認した閣議決定に反対し、撤回を求める意見書」の採択等を求める陳情

(秋田弁護士会 会長 加藤謙)
●集団的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回を求める陳情
(秋田・戦争をさせない1000人委員会 代表 山懸稔)

不採択の理由：我が国にとつての日米安保条約は最大の抑止力となっている事実がある中で、国の防衛は政権の責任であることから、「我が国に対する急迫不正の侵害があること」が予想される状況下においては、時の政府の判断はやむを得ない自衛の措置として解釈することができる。

国連憲章第51条にあるように、集団的自衛権は法根拠として明文化された権利であり、世

趣旨採択された陳情

●沖縄県名護市辺野古新基地建設工事の中止を求める陳情書

(秋田・戦争をさせない1000人委員会 代表 山懸稔)
趣旨採択の理由：沖縄で暮らす住民の基地問題というのは、『住民の安全性の確保』が根底にあり、基地そのものの移転ではないということだと酌量できるが、沖縄で暮らす多くの方は間接的、直接的に係わらず大なり小なりの恩恵を受けているのも事実であり、長い歴史の中で基地を「どこに造るか」という点では、一度決着がついている。この度の知事選挙など、新基地建設に反対する沖縄県民の民意が充分反映されていることから判断した。

平成27年3月30日に行われた第1回議会臨時会ではこのようなことが決まりました

●平成26年度八峰町一般会計補正予算(第9号)

50万円追加補正(事業費720万円)

歳出の主なもの～ プレミアム付商品券発行事業補助金(H26交付金事業)について、国の決定を受けて消費喚起型から生活支援型に一部内容を移行することによる補正

●合併特例債の適用期間の再延長を求める意見書
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣に意見書を提出

